

第1回保護者会資料

○学年保護者会（於：視聴覚室）

1. 学年経営の基本方針

学校教育目標	学年目標
○考えよう	○じっくり考えて課題を追求する子
○やりぬこう	○目標をもって最後まで取り組む子
○助け合おう	○友達や下級生のために行動できる子
○きたえよう	○目標をもって自分をきたえる子

【指導面】

- ・子供の個性や実態を把握し、個に応じた働きかけを行う。
- ・高学年として、学校のサブリーダーとしての自覚をもたせる。
- ・学級担任を中心に、武蔵台小学校の職員全体でよく話し合い、学習・生活面での情報交換や支援など協力体制の充実を図る。

【学習面】

- ・学習規律、学習態度、学習用具、学習習慣など、学習への取り組み方の基本を大切にさせる。
- ・基礎的・基本的な学習内容の定着を図り、確かな学力を身に付けさせる。
- ・自ら課題を見付け、解決の方策を考え、実践する力を育てる。

【生活面】

- ・家庭との連携を密にし、基本的な生活習慣を重ねながら、自立できるようにする。
- ・集団生活を通して、社会性、協調性を身に付けさせる。
- ・健康や安全への関心を高め、命を大切にできる態度を育てる。
- ・互いに認め合える雰囲気を作り、自他を大切にできる態度を育てる。



2. 5年生の心と体

①高学年としての自覚

4月の段階では、まだ実感が伴いませんが、学校行事や委員会活動等に参加することで、少しずつ高学年としての自覚がでてきます。中学年から高学年になったという事は、子供たちにとって大きな転機になります。

②友達との関わりについて

まだまだ4年生程度の発達段階の行動が多く見られますが、今後、友達同士の関係がより複雑になってきます。児童一人一人、今までより冷静にものごとを見つめる目が育ち、グループをつくっては離れ、またつくりながらよりよい友達関係を構築したり、友達と比較することで自分自身の気持ちが明確になったりします。友達との些細な気持ちのずれにも気付くため、気持ちを左右され、特に気が合う友達とはさらに友情が深まったり、ずれを感じた友達とは距離を置こうとしたりするなど、これまでよりも一喜一憂の場面が増えていきます。友達からどう思われるかが気になり、自分の行動について考えるようになります。グループに所属することに安心を感じたり、グループごとの対立感が生まれたりすることも特徴です。

③興味・関心の広がり

今まであまり興味関心を示さなかったものへも関心が深まって来ます。歴史的なことや動植物に興味をもったり、特定のタレントが出演するテレビ番組に夢中になったりと、いろいろな変化が見られるようになります。自分の身の周りの品々（手さげ、学用品、服、遊び道具など）に気を遣ったり異性を意識したりするなど、思春期特有の行動が見られ、生活範囲が広がっていきます。

④批判力と自己主張

周りの大人や友達、また、自分自身を見つめ直そうとする心が芽生えてきます。自分と違う立場の人に関心もち、自分と対比しながら見るようになります。新聞やテレビのニュース番組などにも興味が出てきて、自分なりに意見をもったり、批判したりする目が育ち始めます。理屈っぽくなったり腹を立てたりするようになる変化も、この段階としての特徴です。

⑤体の発育

一人一人の個人差はありますが、著しい発達の入り口に差し掛かります。激しい運動にも耐えられるようになり、技能的には大人のレベルに近いことができるようになってきます。身長、体重については、男子よりも女子に顕著な変化が見られます。体もいよいよ大人になる準備が始まります。女子は乳房のふくらみ、初潮なども見られます。目に見えるところでも大きな変化がでてきます。

⑥大人からの接し方

精神的には、友達からいろいろな影響をより多く受けるようになり、友達同士で不安なことや関心事から聞きかじりの知識を話し合うようになります。親や教師よりも友達に相談することが多くなります。大人としては、子供と対等の関係で相談にのることが大切です。また子供は自立した行動をとりたがります。一人前の人間として認め、納得できるように話すことが大切です。身体的な変化に対しても、生命や人間の体のすばらしさを考えさせることが大切になります。男子、女子がお互いの良さを認め合い、理解し合って、いろいろな体験や活動ができるよう配慮していくことも重要です。

3. 5年生の学習内容

- 国語**
- ・考えたことや伝えたいことを明確にして、話したり聞いたりする。
 - ・相手意識を持ち、筋道を立てて文章を書く。
 - ・要旨をとらえて読む。・文字や語句を適切に使う。



- 社会**
- ・私たちの生活と国土
 - ・私たちの生活と食料生産
 - ・私たちの生活と工業生産
 - ・私たちの生活と情報
 - ・私たちの生活と環境

- 算数**
- ・数と計算…小数、分数(たし算・ひき算・かけ算・わり算)、倍数、約数、文字と式
 - ・量と測定…体積、容積、面積
 - ・図形 …正多角形、円、角柱、円柱、合同な図形、角
 - ・数量関係…比例、割合、単位量あたりの大きさ

※ 少人数指導での学習が中心となります。



- 理科**
- ・生物 …生命誕生、植物の生長、水中の小さな生き物
 - ・天気と気象…天気と気温の変化、太陽と月、雲の様子と天気
 - ・ものの変化…土地の変化、ものの解け方、おもりのはたらき、電流が生み出す力

- 音楽 ・ひびきのある声で、心をこめて歌う
・曲の感じを生かして合奏する
・音楽のよさや美しさを感じ取って聴く

- 図工 ・自分らしい意図や美しさを生かした作品を作る
・作品に応じた技術的な工夫をする

- 家庭 ・家庭科に関心を持ち、理解したことを生活に生かす
・生活に応じた技術的な工夫をする。

- 体育 ・ソフトバレーボール・短距離走、リレー・体づくり・フラッグフットボール・幅跳び
・ハードル走・水泳 ・バスケットボール ・鉄棒 ・マット運動・サッカー・跳び箱
・健康や安全に関すること（保健指導）・スポーツテスト・運動会関係

総合的な学習の時間

- ・興味関心をもって自分で課題を見つける。
- ・見通しを持って追求・解決する。
- ・目的に応じた表現方法で相手に伝える。
- ・人や自然に関わる。

※活動例 お米 移動教室 環境

外国語活動 ・週 1 時間 35 時間 ALT との授業（30時間）

4. 委員会・クラブについて

① 委員会活動（二期制）

- ・代表委員会 ・放送委員会 ・体育委員会 ・飼育栽培委員会
- ・広報委員会 ・集会委員会 ・図書委員会 ・保健委員会 ・給食委員会

※各委員会に学級から3～4名が所属。当番活動あり。五年生は副委員長、書記。

② クラブ活動（通年制）※希望者の数によって変更になる場合があります。

- ・屋外スポーツクラブ ・バドミントンクラブ ・サッカークラブ
- ・バスケットボールクラブ ・テニスクラブ ・卓球クラブ
- ・茶道クラブ ・料理手芸クラブ ・室内レククラブ
- ・理科実験クラブ ・文芸・工作クラブ



5. 使用教材について

教材や実習費などとして次のものを予定しています。

- ・4教科＋家庭科ワークテスト） ・漢字ドリル、算数ドリル、算数ドリルノート
- ・理科実験セット ・図工教材費 ・家庭科材料費 ・家庭科ノート ・社会科資料集
- ・軽井沢の移動教室の費用 ・社会科見学バス代など
- ・裁縫道具（希望者）…見本を本日展示 **4月21日(金)締切**

※裁縫セットは学校で注文できますが、ご家庭にあるもの、ご兄弟のものでも結構です。

必要な中身は、短針・長針・マチ針、針さし、縫い糸（赤・黒・白）、竹尺、糸切りばさみ、裁ちばさみ、チャコペン、メジャーです。ご用意ください。

※上記のもの（裁縫セット以外）については、各ご家庭の口座から引き落としとなります。別途お知らせしますので、ご協力よろしくをお願いします。



6. 家庭学習について

学年×10分 が家庭学習の時間となっています。5年生は50分です。
原則宿題は毎日出します。①音読 ②漢字 ③計算ドリル の3点です。
音読は、お家の方のサインをお願いします。また、漢字のノートやドリルノートも、定期的に確認をお願いします。

7. 年間行事予定について（別紙プリント参照）

○学級保護者会（於：各教室） 終了予定 16:00

1. PTA役員選出

学級活動（ ）（ ）

広報 （ ）

文化教養（ ）

*保護者会終了後、5年2組で学年委員長を決めます。

2. 担任挨拶、学級経営方針

3. 自己紹介

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

～メモ～